

ポートアイランド（第 2 期）において

県内初となる「ラウンドアバウト（環状交差点）」の供用を開始します

1 概要

「ラウンドアバウト（環状交差点）」とは、ヨーロッパを発祥とする交差点形式のひとつで、信号がなく、車両の通行する部分が環状になっています。

日本においては、平成 26 年の改正道路交通法によりラウンドアバウトの定義と交通方法が定められ、本格的な運用が始まり、徐々に数が増えつつあります。

ラウンドアバウトは、通常の交差点と比較すると、信号がないことによる「交差点における待ち時間の減少」や、車両・歩行者双方の「交通事故の減少」、さらには加速の程度を

抑制することで「排出ガスや騒音の減少」につながることを期待されています。

このたび、ポートアイランド（第 2 期）において、兵庫県警察と連携し、県内初となるラウンドアバウトを整備し、供用を開始することになりました。

神戸開港 150 年の年に整備が完了することを記念して、交差点中央部に神戸開港 150 年事業ロゴマークをデザインしています。引き続き、兵庫県警察と連携して市内の交通安全対策に取り組んでいきます。



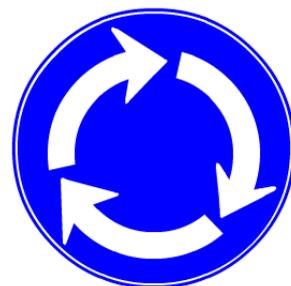
イメージパース

2 導入箇所

神戸市中央区港島南町 6 丁目（位置図参照）

3 供用開始日時

平成 29 年 12 月 26 日（火） 10:00



環状交差点の道路標識

4 位置図

